

# 館山市の 家計簿

平成24年度の  
市の予算について  
分かりやすく説明します



## ・・・ 目次 ・・・

予算の決め方	—————	3 P
予算の種類や規模	————	4 P
収入の種類と金額	————	7 P
支出の種類と金額	————	11 P
予算を家計に例えると	——	14 P
市の借金と貯金	————	15 P
行財政改革とは	————	17 P
主な事業とかかる費用	——	19 P



## 『館山市の家計簿』発行にあたり

この『館山市の家計簿』は、平成 22 年度当初予算から、多くの市民の方々に「館山市の財政状況」や「税金の使われ方」について理解を深めてもらいたいという思いから作成しています。

今回は、これまでの『館山市の家計簿』に、「予算についての基礎知識」や「どんな事業に幾らの費用がかかるのか」などを追加し、リニューアルして発行いたします。

市の行政サービスを充実したいことは、たくさんあります。しかし、国・地方とも、長引く景気低迷と東日本大震災による税収の伸び悩みや、高齢化の進展に伴う社会保障関係経費の増大、生産年齢人口の減少による地域経済の活力低下など、非常に厳しい財政状況にあり、限られた財源のなかで、より効率的な行政サービスを提供することが求められています。

“効率的な行政サービスを提供するためにはどうすれば良いのか”を議論するためにも、市民の皆さまに、まずは現状の税金の使われ方や財政状態を理解していただき、今まで以上に市政に関心をもってもらえるよう、この『館山市の家計簿』がその一助となればと思います。

「ここがわかりにくい」「この分野をもっと知りたい」など、たくさんのご意見やご質問をいただくと次回以降の改善に大きく役立ちますので、皆さまからのご意見をお待ちしております。

平成 24 年 4 月  
館山市長 金丸 謙一



# 1 予算とは？ どうやって決めるの？

基礎知識編

## ? 予算って何ですか？

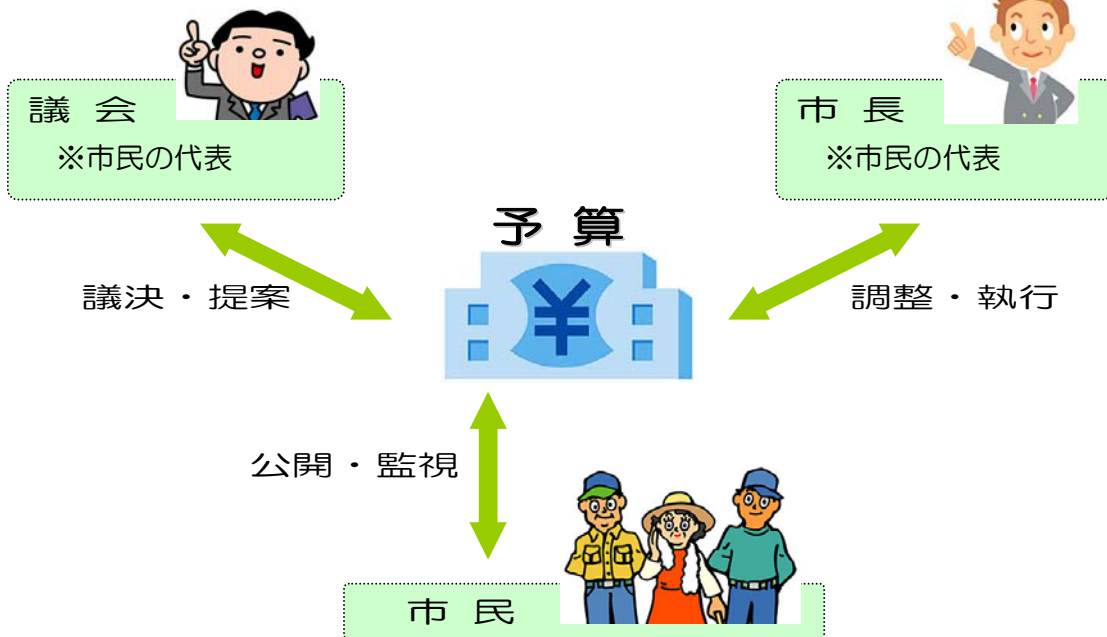
④ 館山市に1年間（4月から翌年の3月まで）に入ってくる収入を見積もり、その使い道を決めるのが予算です。皆さまが収めた税金などが、どのような事業にどれくらい使われるのかを示した計画書を予算書と言います。

## ? 予算は、どうやって決めていくの？

④ 市長が予算案をつくり市議会へ提出し、市議会の審議と議決によって予算が成立します。

[ 予算作成スケジュール ]

- ① 【9月】市長は市役所内の各部署へ、予算編成方針（来年度の行政サービスの方向性）を指示
- ② 【9～11月】市役所の各部署は、市民の皆さまからの意見・要望等を踏まえ1年間の行政サービスを検討
- ③ 【11～1月】市長は、各部署からの予算要望を予算案としてまとめる
- ④ 【2月】市議会へ予算案を提出
- ⑤ 【2～3月】市議会による審議 → 議決により決定



## 2 予算の種類や規模について

### ? どんな予算があるの？

- ㊤ 予算は、どの収入がどんなことに使われるか、収入と支出の関係をはっきりさせるため、一般会計と特別会計に区分しています。



#### 用語解説

##### ▼ 一般会計

教育、福祉、道路整備など市の基本的な行政サービスを行う会計（予算の中心）です。

##### ▼ 特別会計

国民健康保険税や下水道使用料など、特定の収入で、特定の事業を行う場合に設ける会計です。

### ? 特別会計の中身を教えてください？

- ㊤ 館山市では、以下4つの特別会計があります。



##### ▼ 国民健康保険会計

国民健康保険加入者の疾病、負傷、出産などの費用の一部を負担します。加入者の皆さまの国民健康保険税などを財源としています。

##### ▼ 後期高齢者医療会計

後期高齢者医療制度に基づき、保険料の徴収・届出受付などの事務を行っています。保険料の賦課・医療の費用負担などは、千葉県後期高齢者広域連合が行っています。

##### ▼ 介護保険会計

介護を必要とする人へ、各種介護サービスを行っています。介護保険料と国・県・市の負担金で運営されています。

##### ▼ 下水道事業会計

下水道使用料、受益者負担金及び一般会計からの繰入金などを財源とし、鏡ヶ浦クリーンセンターの維持管理、下水管の整備などを行っています。

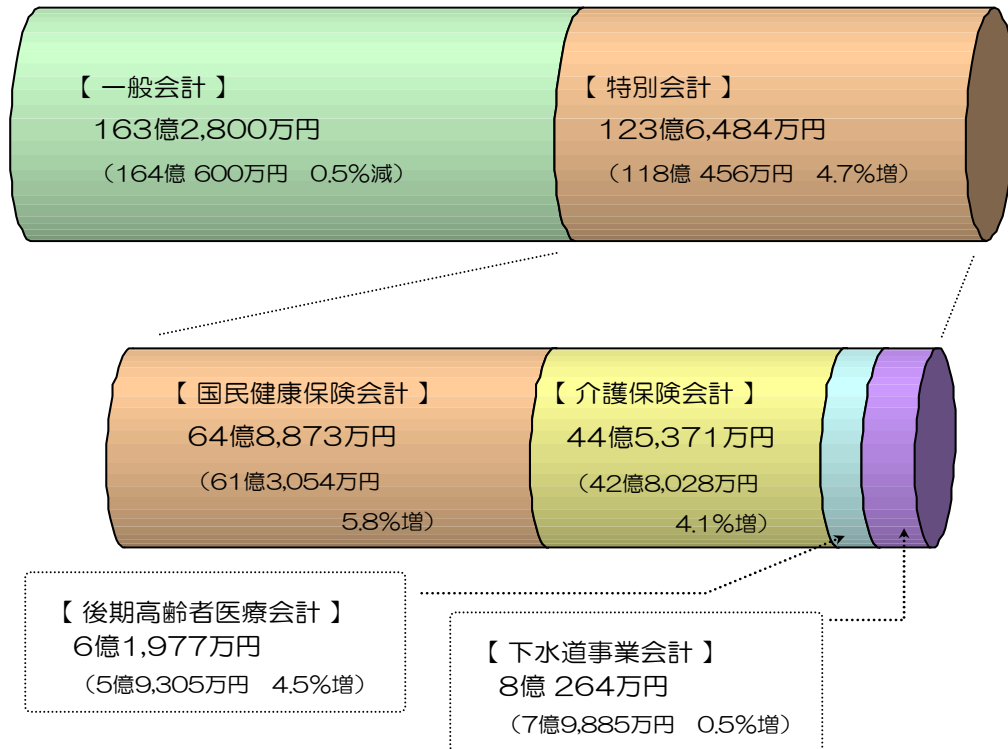


## ❓ 平成24年度の予算規模は？

- ㊤ 一般会計と特別会計合わせて、286億9,284万円になります。(前年比4億8,228万円, 1.7%増)

会計別の予算額は、以下のとおりです。

※ ( ) 内は前年度予算額及び増減比率



## ❓ ここ数年の予算額の推移は、どうなっているの？

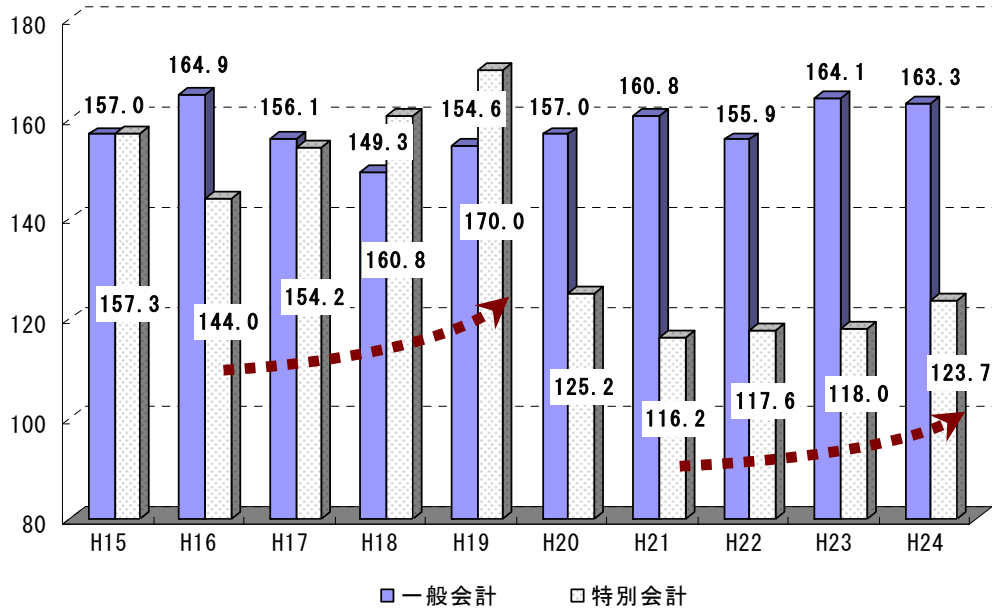
- ㊤ 過去10年間における当初予算額は、次ページのとおりです。

特徴として、一般会計予算は150億円～165億円の間で毎年増減を繰り返しながら推移しています。年度間の増減は、国の制度改革によるところが大きく、平成23年度一般会計予算では、児童手当から子ども手当への制度改革が大きな要因となり前年比8.2億円(5.3%)の増加となりました。

また、特別会計予算は平成16～19年度、平成21～24年度と右肩上がりで増額しています。これは、高齢人口の増加などによる医療費や介護サービスの増額によるものです。(平成20年度は、老人保健制度から後期高齢者医療制度への制度改革により大幅減額となっています。)

当初予算規模の推移（過去10年間）

単位（億円）



❓ 他の市と予算規模を比べると、多いの？少ないの？

- Ⓐ 予算の規模は、おおよそ人口に比例します。住む人が多くなると、多くの税金が入るとともに、かかる行政サービス費用も増えるためです。

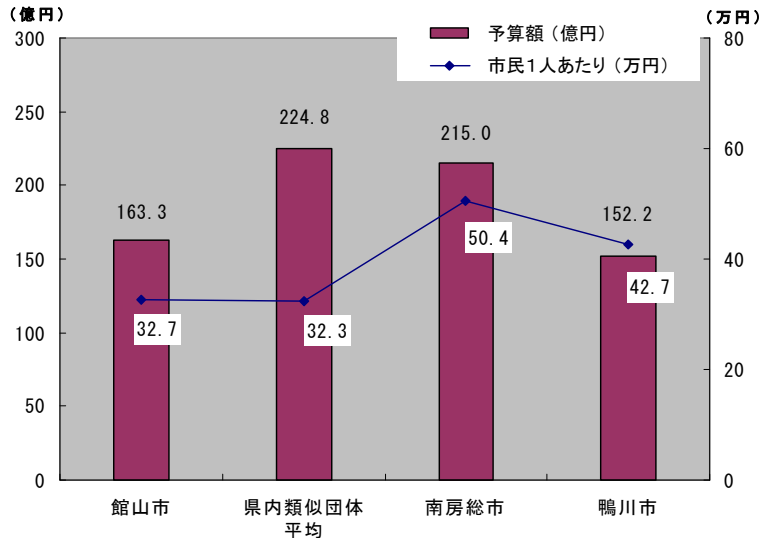
よって、他市の状況との比較を行う場合には、人口規模が同程度の団体と比較することが必要となります。以下の図は県内類似団体や近隣市と市民一人当たりの予算額を比べたものです。



▼ 類似団体

国の統計区分で、市町村を人口規模や産業構造により細分化して分類したもの。館山市と同じ分類は、県内で銚子・茂原・東金・君津・富津・袖ヶ浦・八街・印西・白井・富里・香取・山武の12団体です。

一般会計予算額と市民1人あたり予算額の比較



館山市と同じ規模の市で比較すると、私たち1人に使われる予算額は、ほぼ同じぐらいなのね



### 3 収入（歳入予算）の

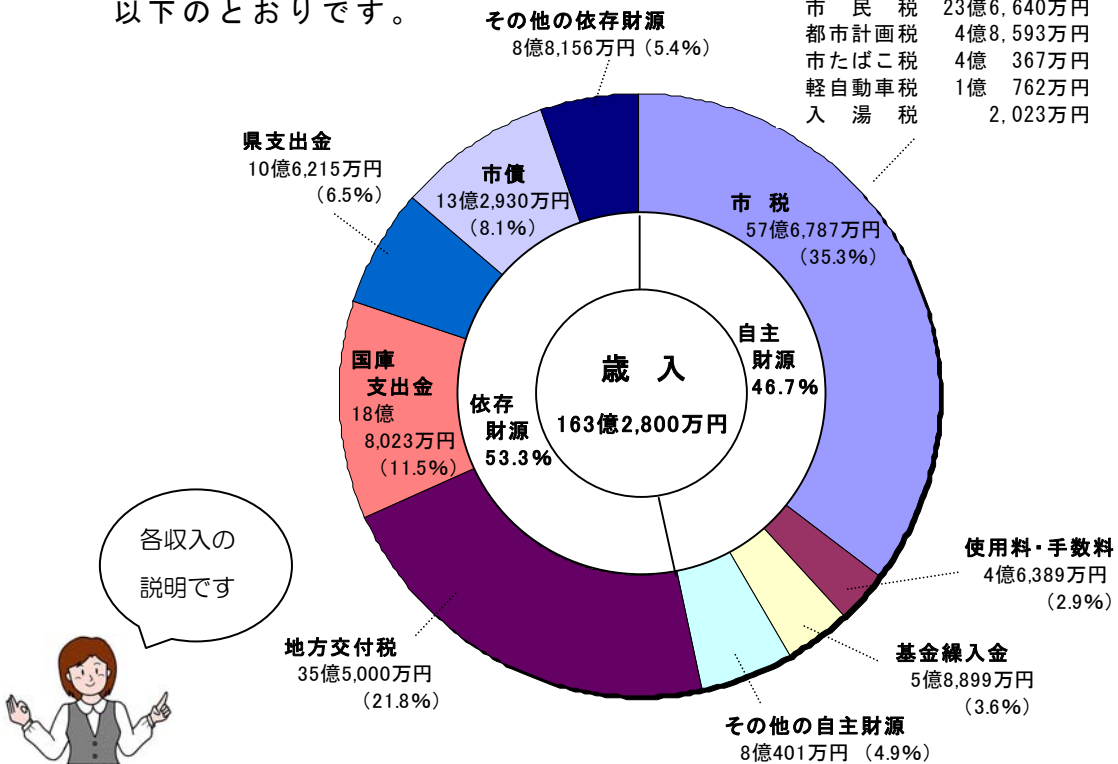
### 種類と金額について

歳入編

#### ? 収入の種類と金額を教えてください？

㊤ 一般会計の歳入予算額は、  
以下のとおりです。

〔市税内訳〕  
固定資産税 23億8,402万円  
市民税 23億6,640万円  
都市計画税 4億8,593万円  
市たばこ税 4億 367万円  
軽自動車税 1億 762万円  
入湯税 2,023万円



項目	説明	具体例
市 税	皆さまから市に納めていただいた税金です。	9ページ参照
使 用 料 手 数 料	市の施設利用や証明書類の発行時にいただいているお金です。	公民館使用料 住民票発行手数料など
基金繰入金	基金（市の貯金）を取り崩すお金です。	財政調整基金繰入金など
そ の 他 の 自 主 財 源	特定事業に必要な経費の一部を負担金として納めていただくお金などです。	保育園の保育料 がん検診徴収金など
地方交付税	全国の地方公共団体が、一定レベルの行政サービスが出来るよう国から交付されるお金です。	
国庫支出金 県支出金	特定事業の経費の一部として、国や千葉県から交付されるお金です。	児童手当負担金 選挙費用委託金など
市 債	公共施設（道路や学校など）の建設や改修をする際に国や銀行などから借りるお金です。	
そ の 他 の 依 存 財 源	皆さまが国や県に納めた税金の一部が、地方に譲与されるお金などです。	地方消費税交付金 地方譲与税など

## ❓ 自主財源・依存財源とはどういう意味なの？

㊤ 自主財源とは、市が自主的に調達できる収入のことです。家計に例えると、給与や臨時収入、貯金の取崩しにあたります。

一方、依存財源とは、国・県から交付される収入や、市債（借金）収入などのことで、家計に例えると、親や親類などからの援助や、生活ローンにあたります。

自主財源の比率が高いほど、財政が安定し自主的な財政運営ができますと言えます。

### ▼ 各団体の自主財源比率

館山市	…	46.7%
県内市平均	…	55.6%
県内類似団体平均	…	55.3%
南房総市	…	21.2%
鴨川市	…	38.2%

※ 館山市はH24予算、館山市以外の数値はH21決算数値を引用しています



## ❓ どうして借金（市債）をするの？

㊤ 市では、道路や学校を整備（公共施設整備）するときに、国や銀行からお金を借りています。理由は大きく2つあります。

1点目に、公共施設の整備には、多額の費用がかかるため、1度に支出するには負担が大きいからです。借入により分割で返済することによって、その年の支出を少なくすることができ、その分他の事業にも取り組むことができます。家計に例えると住宅ローンにあたります。

2点目に、将来にわたり利用される公共施設は、整備した年に住んでいる人だけが負担するのではなく、将来住む人にもその借金の返済を負担していただくことで、市民の皆さまの負担を公平にできるためです。

後ろの15ページで、現在の市の借金（市債）残高や、貯金（基金）の状況について説明しています。  
ご覧になって下さい。





## ❓ 市税収入について、詳しく教えてください。

㊤ 市民の皆さまが、直接館山市に納めていただく税金は、合計7種類あります。詳しい説明は以下のとおりです。

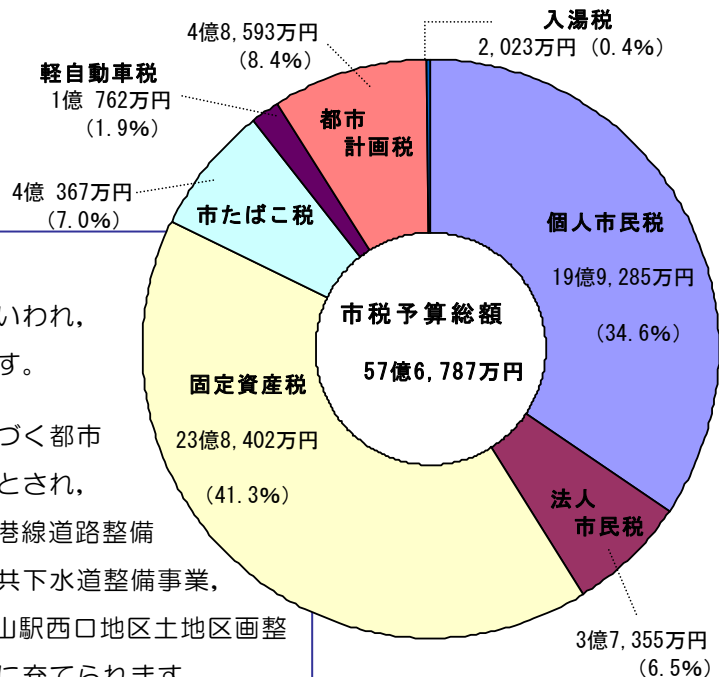
項目	説明	種類
個人市民税	市民の皆さまが給与などの所得を基準に納める税金です。	普通税
法人市民税	市内に事業所などを有する会社が、収益などを基準に納める税金です。	普通税
固定資産税	市内に土地・家屋および償却資産を所有している方が、その固定資産の価格をもとに算定される税額を納める税金です。	普通税
市たばこ税	たばこの製造業者や卸売販売業者などが、市内の小売販売業者に売り渡した「たばこ」に対して課されるものです。皆さまが購入するたばこの代金の中に税金が含まれています。	普通税
軽自動車税	軽自動車や原動機付自転車などを所有している人が納める税金です。	普通税
都市計画税	都市計画法による都市計画区域内（館山市は市内全域が指定）にある土地・家屋に対してかかる税金です。	目的税
入湯税	鉱泉浴場における入浴に対し課税されます。	目的税



都市計画税と入湯税は目的税といわれ、使いみちが定められている税金です。

都市計画税は、都市計画法に基づく都市計画事業に要する費用に使うこととされ、平成24年度予算では、船形館山港線道路整備事業（通称：船形バイパス）や公共下水道整備事業、過去に実施した都市計画事業（館山駅西口地区土地区画整理事業など）の市債返済費用などに充てられます。

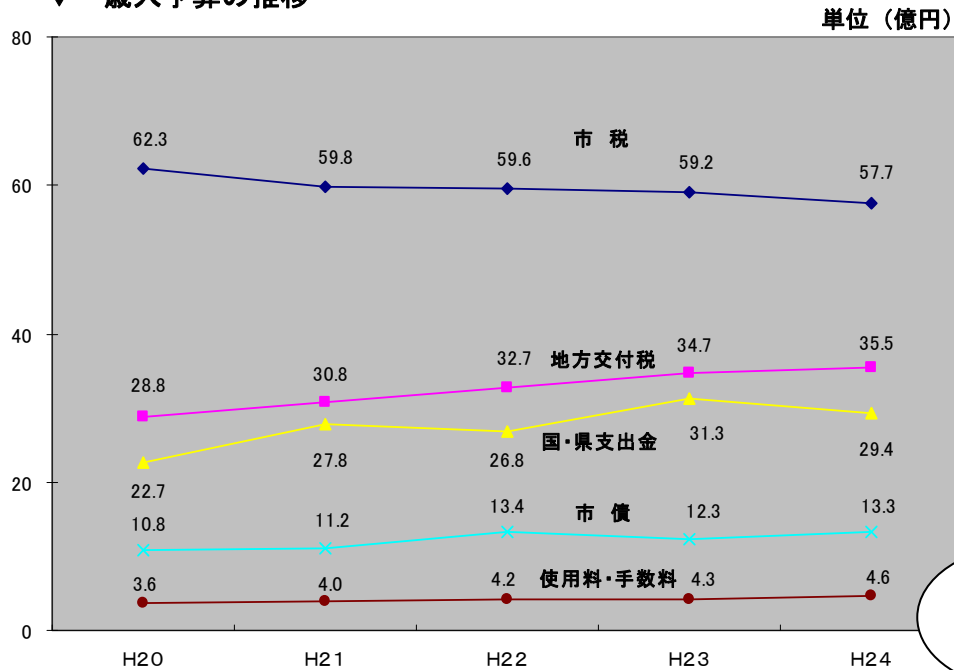
入湯税は、観光振興事業や消防施設整備などに要する費用に使うこととされ、観光イベントや消防車両の購入費用などに充てられます。



## ❓ 歳入予算の推移は怎么样了の？

㊤ ここ5年間の当初予算における、市税予算や地方交付税などの推移は、以下のとおりです。

### ▼ 歳入予算の推移



特徴と傾向を説明します

#### ▼ 市税

歳入の根幹となる収入ですが、長引く景気低迷により近年減少し続けています。固定資産税の評価替えなどにより、前年比1億5,234万円、2.6%の減となっています

#### ▼ 地方交付税

市税収入の減少や地方交付税総額の増額などにより、近年増加傾向です。

#### ▼ 国・県支出金

国の制度改正や市の実施事業に関連し、毎年変動します。児童手当交付金などの減額により、前年比1億8,946万円、6.0%減となっています。

#### ▼ 市債

道路整備事業や市庁舎耐震改修事業、臨時財政対策債という特例債の増額などにより、前年比9,940万円、8.1%の増となっています。

#### ▼ 使用料・手数料

行財政改革による各公共施設使用料やし尿処理手数料の見直しにより、近年増加傾向です。



## 4 支出（歳出予算）の

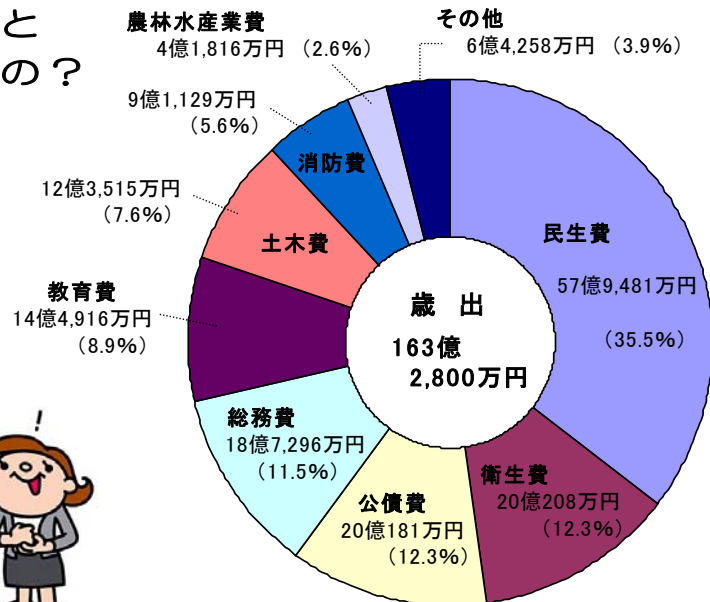
### 種類と金額について

歳出編

① 予算はどんなことに使われるの？

④ 歳出予算額は、福祉・土木・教育などの目的ごとにどれだけ使うのか定めています。

私たちの税金は、こんな風に使われているのね！



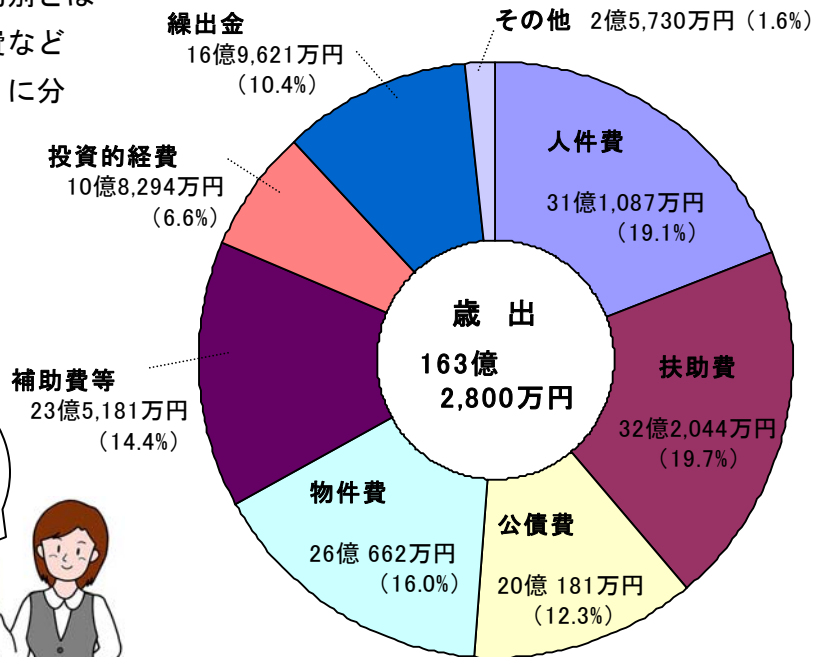
目的名称	具 体 例
民生費	福祉の推進のため (生活保護, 障害・介護, 子育て関連経費など)
衛生費	清掃関連 (ごみ処理経費), 医療関連 (予防接種など), 上水道整備費用など
公債費	市債借入金の返済費用 (元金・利息)
総務費	防災関連 (防災行政無線整備など), 地区コミュニティ費用・その他一般的な事務費用
教育費	教育 (学校整備や給食事業など), 文化振興 (博物館運営など), スポーツ振興など
土木費	道路・橋梁・河川整備や 下水道整備事業など
消防費	救急救命や消防活動事業など
農林水産費	農業・水産業の振興のため
その他	観光業・商工業の振興や 災害関連経費や議会経費など

## ❓ 市職員の人件費は、どのくらいなの？

㊤ 歳出予算は、目的別とは別に人件費や物件費などの性質別（使い方）に分けることができます。

性質別の予算額は、右図のとおりです。

歳出は、「目的別」と使い方の「性質別」で表すことができます。



性質名称	説明・具体例	
人件費	市長や市議会議員，市職員の給料・手当てや，各種委員や消防団員への報酬などの費用	
扶助費	生活困窮者や障害者，子育てなどの生活をサポートするための費用（生活保護費，障害者・乳幼児医療費，児童手当など）	
公債費	市債借入金（借金）の返済費用（元金・利息）	
物件費	光熱水費，事務用機器のリース代，消耗品購入費，業務委託費用，非常勤職員の賃金など消費的な性質をもつ経費	
補助費	各種団体活動への補助金（老人クラブ補助・観光団体補助など）や，各種連合組織への負担金（安房郡市広域市町村圏事務組合負担金）などの費用	
投資的経費	道路・学校などの公共施設の改修費用や各種災害による施設復旧費用など，将来も資産となって残るものに対する支出	
繰出金	特別会計（国保・介護など）の運営を補うため，一般会計から支出する経費	
その他	基金への積立金や他団体への貸付金・出資金など	

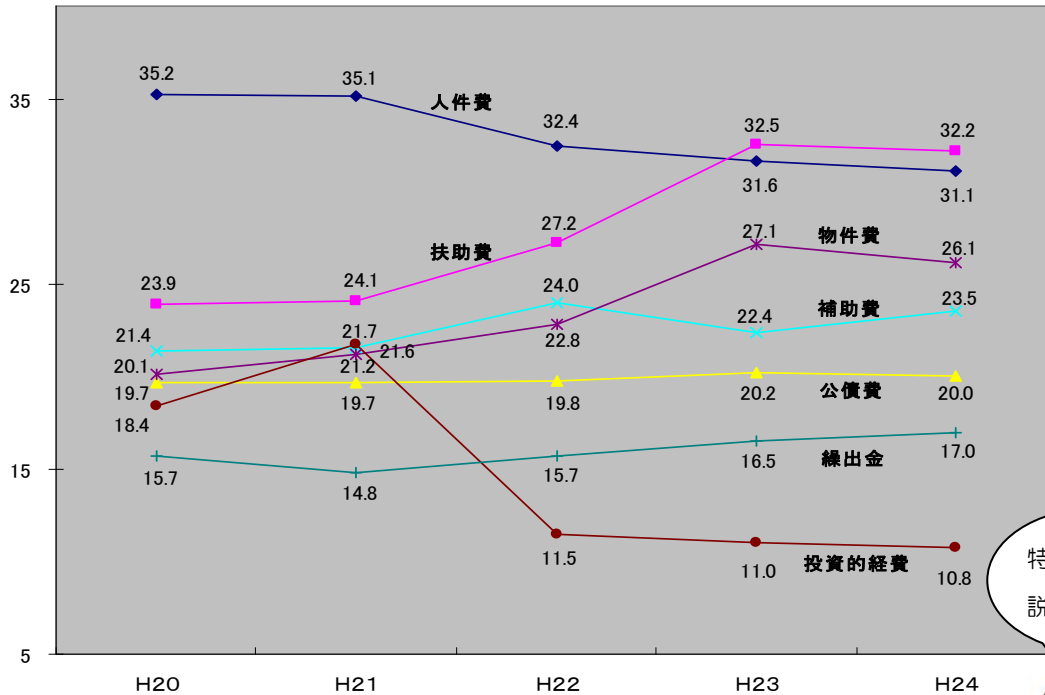


## 歳出予算のここ数年の傾向は どうなっているの？

㊤ ここ5年間の歳出予算の推移（性質別）は、以下のとおりです。

### ▼ 歳出予算の内訳（性質別）

（単位：億円）



特徴と傾向を  
説明します



#### ▼ 人件費

職員数の削減や職員給与の減額（3～5%）、各種手当の削減などにより、毎年減少しています。

#### ▼ 扶助費

生活保護費や障害・介護などの福祉関係経費の増により、右肩上がりで増加しています。

#### ▼ 物件費

市の行財政改革により、市の事業を委託事業へ移行したことや国の雇用対策事業などにより、近年増加傾向です。なお、平成22年度末の館山市及び南房総市学校給食組合の解散により、学校給食を市（単独）で実施しているため、平成23年度から大幅に増加しています。

#### ▼ 繰出金

高齢者人口の増加などに伴う介護保険の給付費増加や景気低迷などによる国民健康保険税軽減世帯の増加などにより、毎年増額しています。



## 5 予算を家計に

### 例えてみよう

家計簿

館山市の一般会計予算を  
家族の総収入 500 万円  
(1 ヶ月 41 万 7 千円) の  
家計に例えて説明します



#### たてやま家・1 ヶ月の家計簿

給与収入は、  
年間 216 万円となり、  
総収入の半分以下  
になっています。

#### 《 収 入 》

給与	18.0 万円
世帯主 給与 (市税収入)	14.7 万円
パート 収入 (使用料など)	3.3 万円
貯金の取崩し (基金繰入金)	1.5 万円
親からの援助 (地方交付税や国県支出金など)	18.8 万円
銀行からの借入	3.4 万円
合計	41 万 7 千円

#### 《 支 出 》

食費(人件費)	7.9 万円
教育費・医療費(扶助費)	8.2 万円
ローンの返済(公債費)	5.1 万円
光熱水費・消耗品購入 (物件費)	6.7 万円
地区会費やサークル活動費 (補助費)	6.0 万円
家のリフォーム費用 (投資的経費)	2.8 万円
子どもへの仕送り(繰出金)	4.3 万円
貯蓄や知人への貸付費用 (その他)	0.7 万円
合計	41 万 7 千円

収入のうち約半分が、親からの援助  
に頼っており、不安定な家計状況であ  
ることが見て取れます。

また、ローンを 5.1 万円返済する一  
方、新たな借入は 3.4 万円に抑え、借  
金残高を減らす努力をしています。

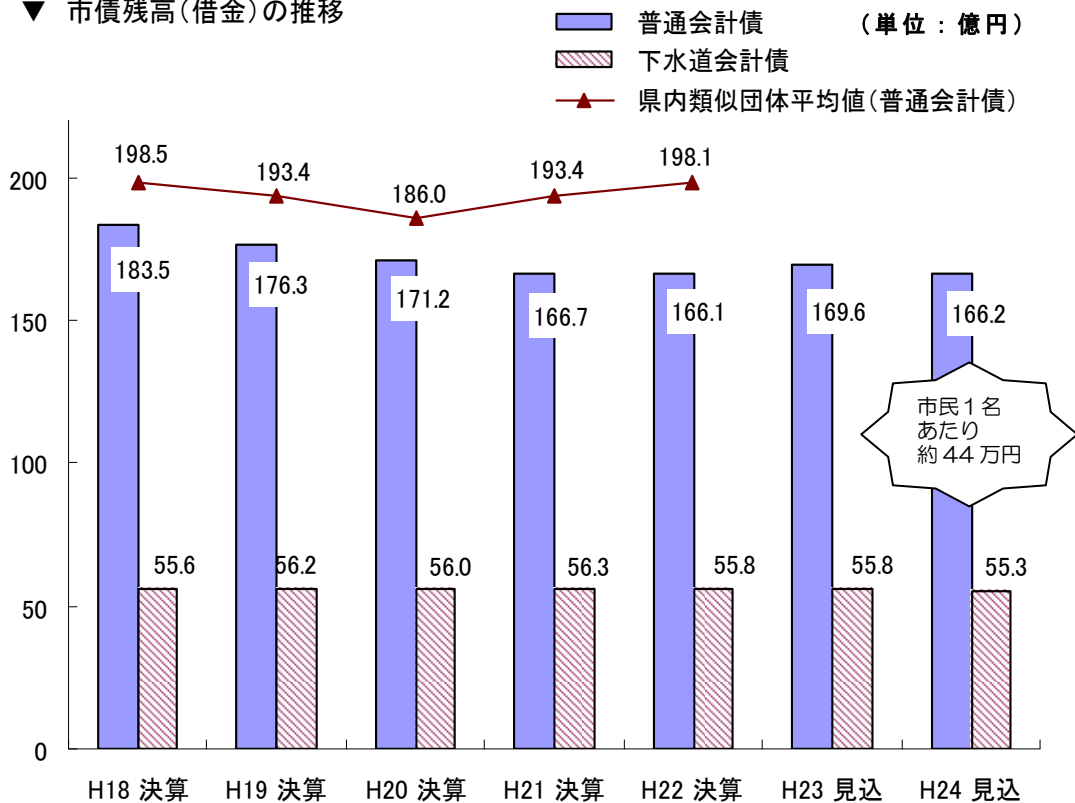
## 6 市の借金（市債残高）と

### 貯金（基金残高）の状況

借金  
貯金

❓ 市の借金と、貯金はどのくらいあるの？

▼ 市債残高(借金)の推移



#### 市債残高の特徴と傾向

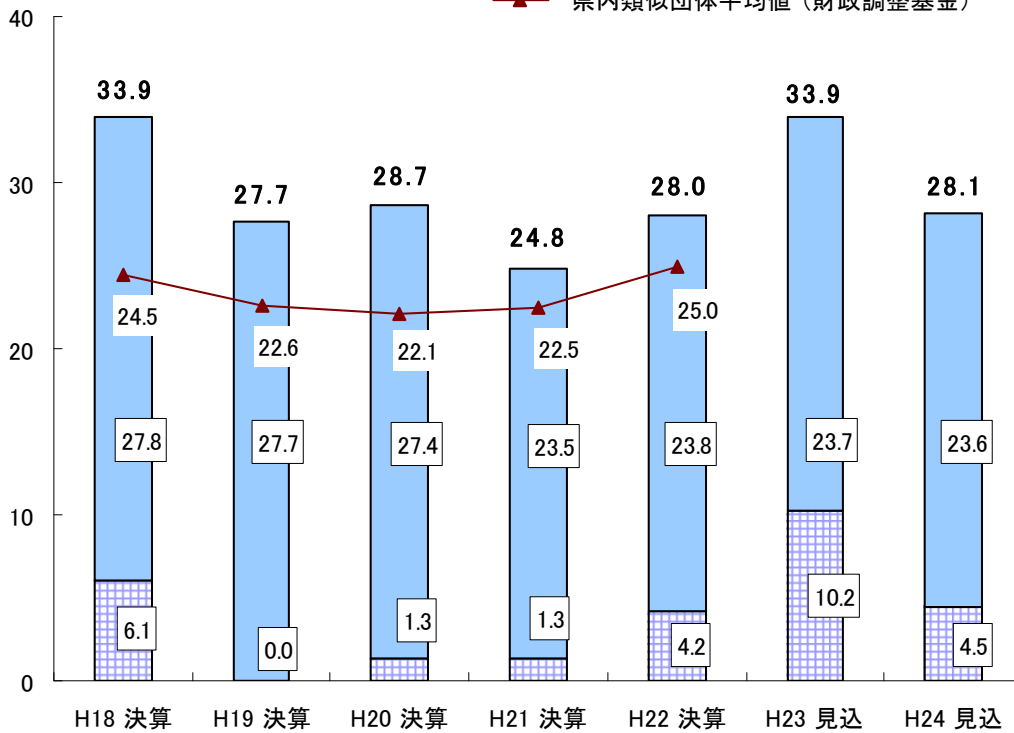
市債には、財源確保の目的と、将来にわたって利用される公共施設（道路・下水道・教育施設など）の整備費用について、世代間の負担を調整する役割があります。

市の借入残高（普通会計債）は、平成15年度末の約200億円をピークに年々減少傾向です。

なお、県内類似団体平均の市債残高と比較すると、館山市の市債残高は少なくなっています。これは、近年の低迷する経済情勢の中、将来の負担をできるだけ抑えることで、健全な財政運営が保てるよう、新たな借入を抑制しているためです。

▼ 基金残高（貯金）の推移

■ その他基金 (単位：億円)  
■ 財政調整基金  
▲ 県内類似団体平均値（財政調整基金）



**基金残高の特徴と傾向**

市には、特定の目的のため積立てを行う基金や定額の資金を運用するための基金などがあります。基金の中でも、図中の財政調整基金は、急激な税収の落ち込みや災害などの不測の事態に備えるためのものです。

市では、平成 15 年度に約 14 億円の積立額がありましたが、地方交付税の削減などの影響により年々基金を取崩し、平成 19 年度決算では、128 万円の残高まで落ち込みました。その後、「**行財政改革による効果**」や地方交付税の増などにより積立てを行い、平成 23 年度末見込では 10.2 億円まで回復しましたが、平成 24 年度予算にて不足する財源補填のため 5.7 億円を取崩す予定です。

なお、県内類似団体平均の財政調整基金残高と比較すると、館山市の基金残高は少ないため、引き続き**行財政改革**による歳出削減及び歳入増加を推進していきます。



行財政改革  
…??

行財政改革は  
次のページで  
説明します





## 7 館山市行財政改革の取組みについて

### ❓ 行財政改革とは？なぜ取組みが必要なの？

- ㊦ 現在、長引く景気低迷や高齢化社会に伴う生産人口の減少などにより国、地方ともに厳しい財政状況が続きます。



館山市においても、市税収入が毎年減少し続けるなか、生活保護費をはじめ、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計への一般会計からの繰出金など社会福祉関連経費への支出が急激に増加しており、厳しい財政運営となっています。一方で、市民の皆さまからの要望・ニーズは、ますます複雑・多様化しており、それらの新たな市民ニーズに対しても迅速かつ的確に対応する必要があります。

支出が収入を上回り、基金からの繰入金（貯金の取崩し）にて財源不足を補っている現在の財政状況において、貯金がある間は現行の行政サービスの水準を維持できますが、貯金が無くなったあとは、極端な市民サービスの低下や道路などのインフラ整備、経済活性化策などの投資的な事業も実施できなくなってしまいます。

そのため、各事業の見直しによる支出削減や行政サービスを受ける人に応分の負担を求めるなどの収入増加策などにより、財政収支の均衡（収入に見合った支出となるような財政運営）を目指すために行財政改革が必要なのです。

「最少の経費で  
最大の効果  
を目指します！」





## これまでの取組み 内容とその結果は？

「館山市行財政改革プラン」  
(平成 17~21 年度)における取組み  
結果により、財政効果額は 5 カ年合計  
で約 11 億円、累積では約 26 億円  
になりました。



## 主な取組み内容

(平成 17~21 年度 5 カ年合計)

### 《 歳入増加策 》

- ・ 利用目的のない市有地の売却  
3 億 4,734 万円
- ・ 適正、公平な受益者負担とするため  
の使用料、手数料の見直し  
(ごみ処理手数料の改定など)  
2,430 万円
- ・ 滞納処分の強化による市税徴収率  
の向上  
1,165 万円
- ・ 下水道接続率の向上  
1,542 万円

### 《 歳出削減策 》

- ・ 人件費削減  
(職員数 5 カ年で 52 人削減)  
(給料・各種手当の削減)  
(特別職給与の削減) など  
5 億 4,710 万円
- ・ 一部事務組合(安房郡市広域市町村圏  
事務組合や三芳水道企業団)に対する補  
助金などの削減  
1 億 627 万円
- ・ 各種団体への補助金削減  
1,355 万円
- ・ 配食サービス事業における委託内容  
等の見直し  
1,380 万円
- ・ 敬老祝金の引下げや高齢者  
デイサービス事業の廃止  
860 万円



### 現在の 取組み状況

現在は、平成 20 年に行財政改革プランを修正した「館山市行財政改革方針」(平成 20~24 年度)により、引き続き事務事業の見直しを行っています。

平成 22 年度は、特別職・一般職員等の人件費削減(職員数 2 人減・給与 3~5%減額)で約 1 億 6,000 万円、旧副市長公舎の売却等で約 4,000 万円、短期人間ドックの補助金引き下げで約 620 万円など、約 2 億 4,000 万円の財政効果となりました。

## 平成24年度 主な事業と予算額

「活力あるふるさと館山」の実現に向け

事業名称と事業実施の担当部署を記載しています。平成24年度から取組む新規事業は、[新規]と表記しています。

ここからは、館山市が取組む主な事業を説明します。

表の見方は、以下のとおりです。

市の全事業を掲載することは出来ないため、主な事業を抽出して掲載しています。



[新規] ●●●●事業 (△△△課)	
事業費	XXX万円
財源	国 XXX万円
	県 XXX万円
	市債 XXX万円
	他 XXX万円
	市 XXX万円
事業内容の説明文書	

事業実施にあたり、なんのお金をもと（財源）にして、事業を行うかを表しています。

- 国 → 国が負担する金額
- 県 → 県が負担する金額
- 市債 → 市の借金によるもの
- 他 → 利用者などの負担によるもの
- 市 → 市が負担（市民の税金などの一般財源）

『健康で安心して暮らすことのできる  
まちづくり』のため



消 防 ・  
防 災 編

〔新規〕 防災マップ印刷製本事業 (社会安全課)

事業費 102万円

財 源	国	
	県	100万円
	市債	
	他	
	市	2万円

津波浸水予想地域など、防災マップの見直しを行い、市内全世帯、事業所などへ配布し、災害の警戒避難体制の整備を図ります。

部数 : 3万部  
規格等 : A1版  
(カラー4色)



防災行政無線整備事業 (社会安全課)

事業費 581万円

財 源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	581万円

既存の防災行政無線の保守点検及び屋外拡声子局などの修繕工事を行い、災害時における情報連絡体制及び救援体制などの確保を図ります

防災行政無線設置基数  
115基  
(H23年度末)



〔新規〕 防災ラジオ配布事業 (社会安全課)

事業費 1,386万円

財 源	国	
	県	1,300万円
	市債	
	他	
	市	86万円

津波浸水予想地域内の難聴世帯・災害時要援護者・自主防災会・消防団などへ、屋内外で防災行政無線が受信できる防災ラジオの配布を行います。

予定台数 1,500台



安全安心情報配信業務委託事業 (社会安全課)

事業費 126万円

財 源	国	
	県	
	市債	
	他	15万円
	市	111万円

安全・安心メールにより、防犯・防災・消防などの緊急情報を市民へ提供し、安全安心なまちづくりを推進します。

登録者数 12,329人  
(平成24年3月時点)



自主防災促進事業（社会安全課）

事業費	248万円
-----	-------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	84万円
	市	164万円

自主防災組織が行う、防災機材の購入や非常食の備蓄などに補助し、自主防災組織の充実を図ります。

補助対象：自主防災会  
 補助金額：  
 （施設の整備）限度額 100万円  
 （備品購入）限度額 20万円



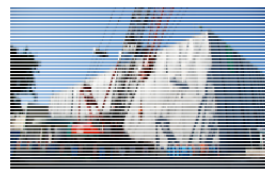
庁舎（本館事務棟）耐震改修事業（管財契約課）

事業費	1億5,238万円
-----	-----------

財源	国	
	県	
	市債	1億3,710万円
	他	
	市	1,528万円

大地震発生時に来庁者や職員の生命の保護を図るとともに、被災後の復旧活動の拠点としての機能を確保するため、本館事務棟の耐震改修工事を実施します。

平成22～24年度  
 （3ヶ年事業）



安房郡市広域市町村圏事務組合 常備消防費負担金（社会安全課）

事業費	8億710万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	8億710万円

常備の広域消防体制の整備充実を図るため、安房郡市広域市町村圏事務組合が行う消防や救急事業についての館山市負担金を支出します。



福祉・医療  
 子育て編

高齢者福祉団体補助事業（高齢者福祉課）

事業費	1,147万円
-----	---------

財源	国	
	県	226万円
	市債	
	他	
	市	921万円

老人クラブや館山市シルバー人材センターを支援するため、活動費や運営費を補助し、高齢者福祉の向上を図ります。



安房郡市広域市町村圏事務組合 保健衛生費負担金 (健康課)

事業費	4,955万円
財源	国
	県
	市債
	他
	市

地域住民の生命と健康を守るため、安房郡市広域市町村圏事務組合へ救急医療に関する保健衛生費を負担し、救急医療体制の確保・充実を図ります。

〔主な内容〕

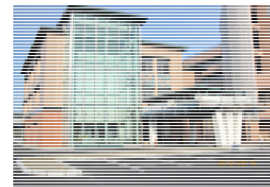
病院群輪番制病院運営事業  
土曜午後・日曜休日昼間・毎夜間の病院運営事業を安房医師会へ委託します。



安房地域医療センター救急医療事業運営費補助金 (健康課)

事業費	4,303万円
財源	国
	県
	市債
	他
	市

救急医療体制の充実を図るため、二次救急医療の基幹病院である安房地域医療センターが行う、救急医療の運営費へ補助を行います。



[新規] 亀田医療大学建設等事業費補助金 (健康課)

事業費	4,912万円
財源	国
	県
	市債
	他
	市

学校法人鉄蕉館による亀田医療大学建設事業について補助を行い、全国的に不足する看護師の養成及び安房地域での看護師確保を図ります。



予防接種事業 (健康課)

事業費	1億2,521万円	
財源	国	
	県	2,596万円
	市債	
	他	
	市	9,925万円

乳幼児・学童・高齢者の疾病予防のため、各種予防接種を実施します。

〔主な内容〕

- ・ 高齢者インフルエンザ
- ・ 三種混合
- ・ 日本脳炎
- ・ 子宮頸がん
- ・ 小児用肺炎球菌 など



病児・病後児保育事業

(こども課)

事業費	805万円
-----	-------

財源	国	
	県	533万円
	市債	
	他	102万円
	市	170万円

児童が病気の治療中又は病気の回復期にあり、集団保育及び保護者による保育が困難な場合に一時的に預かり、保護者の子育てと就労等の両立を支援します。

〔受入施設〕  
亀田ファミリー  
クリニック館山



元気な広場運営事業

(こども課)

事業費	1,501万円
-----	---------

財源	国	464万円
	県	
	市債	
	他	
	市	1,037万円

子育て中の親子の交流、子育て講座、育児相談、情報提供やシニア世代との交流を通じ、子育てへの不安解消、児童虐待防止の推進を図ります。

〔元気な広場利用者数〕  
平成23年度  
延27,587人



子ども医療費助成事業

(こども課)

事業費	9,083万円
-----	---------

財源	国	
	県	4,400万円
	市債	
	他	
	市	4,683万円

小学校3年生までの保険診療に係る費用へ助成を行います。平成24年8月診療分から中学校3年生までの入院医療費について対象を拡大します。

〔保護者負担額〕  
入院1日につき300円  
通院1回につき300円  
調剤は無料



児童手当支給事業

(こども課)

事業費	5億3,617万円
-----	-----------

財源	国	3億7,165万円
	県	8,226万円
	市債	
	他	
	市	8,226万円

次世代の社会を担う子ども1人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了前までの児童を養育する保護者を対象に手当を支給し、子育てに係る経済的な負担を軽減します。



東日本大震災避難者支援事業

(社会福祉課)

事業費	384万円	
財源	国	
	県	221万円
	市債	
	他	
	市	163万円

東日本大震災による市内避難者に対し、各種サービス（民間賃貸住宅借上げによる応急仮設住宅の提供、生活支援情報の提供、相談業務等）を提供し、避難者の生活の安定を図ります。

市内避難者数：22世帯52名  
(24年3月末現在)



環境・衛生編

水質検査等委託事業

(環境課)

事業費	406万円
財源	国
	県
	市債
	他
	市

市民の健康を守るとともに快適な生活環境を保全するため、環境汚染物質の調査・測定を実施し監視に努めます。

〔主な内容〕

- ・ 地下水水質検査（市内19箇所）
- ・ 河川水質検査（市内3河川）  
など



放射性物質調査事業

(環境課)

事業費	84万円
財源	国
	県
	市債
	他
	市

東日本大震災による原子力発電所事故の環境への影響を監視するため、放射性物質の検査を実施します。



住宅太陽光発電システム設置費補助金

(環境課)

事業費	405万円	
財源	国	
	県	203万円
	市債	
	他	
	市	202万円

地球温暖化対策を促進するため、住宅用太陽光発電システムを設置する者に対し補助金を交付します。

補助対象：設置者（個人）  
補助金額：1kw当たり2万円  
上限8万円





安房郡市広域市町村圏事務組合 火葬場建設事業費負担金 (環境課)

事業費	7,070万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	7,070万円

安房郡市広域市町村圏事務組合が建設する新火葬場の建設事業費の館山市負担金を支出します。

〔新火葬場概要〕  
 南房総市山名地区  
 鉄筋コンクリート造  
 延床 2,856.15㎡  
 平成24年10月  
 供用開始予定



安房郡市広域市町村圏事務組合 ごみ処理広域化推進費負担金 (環境課)

事業費	4,302万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	4,302万円

安房郡市広域市町村圏事務組合が推進している、ごみ処理広域化事業の館山市負担金を支出します。

〔ごみ処理広域化事業〕  
 ごみ焼却施設の老朽化により、中間処理(ごみ焼却等)施設及び最終処分場の整備を行う事業です。



土木編

道路新設改良事業 (建設課)

事業費	1億9,446万円
-----	-----------

財源	国	880万円
	県	
	市債	1億5,850万円
	他	
	市	2,716万円

生活環境及び道路機能の向上を図るため、市道の改良などに伴う測量、調査、設計並びに改良、排水、舗装の整備を行います。

〔主な内容〕  
 道路改良工事 3路線  
 道路排水整備工事 15路線  
 道路舗装補修工事 15路線



橋梁整備事業 (建設課)

事業費	2,921万円
-----	---------

財源	国	1,385万円
	県	
	市債	990万円
	他	
	市	546万円

市道にある橋梁の点検、修繕計画策定及び市道の橋梁の整備を行います。

〔主な内容〕  
 ・橋梁長寿化修繕計画策定委託  
 対象橋梁：140カ所  
 ・汐入橋橋梁補修工事  
 事業年度：平成23年度～24年度

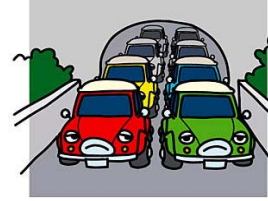


船形館山港線道路整備事業

(都市計画課)

事業費	5,422万円			
財源	国			
	県			
	市債			
	他			
	市			5,422万円

広域幹線道路から市街地へのアクセス性・循環性の向上や、地域の活性化や観光振興を図るため、富浦インターチェンジ付近から那古船形地区を経由して鏡ヶ浦通りへアクセスする道路を整備します。



関加井下（あかいした）排水路整備事業 (都市計画課)

事業費	1,187万円			
財源	国			
	県			
	市債			850万円
	他			
	市			337万円

老朽化が著しい那古地区内の本排水路について、市民の安全で安心な生活環境の確保を図るため改良工事を行います。



教育編

小学校耐震改修事業

(教育総務課)

事業費	1,481万円			
財源	国			
	県			
	市債			880万円
	他			
	市			601万円

館山小校舎（北棟）の耐震改修工事のための実施設計を行います。

館山小北棟  
RC造3階建て  
S49年建築



[新規] 幼稚園耐震診断事業

(教育総務課)

事業費	496万円			
財源	国			
	県			
	市債			
	他			
	市			496万円

幼稚園の園舎・プレイルームの耐震診断を実施し、安全対策を図ります。

耐震診断委託箇所

- ・北条：園舎／プレイルーム
- ・豊房：園舎



[新規] スポーツアカデミー設立支援事業 (スポーツ課)

事業費	100万円
-----	-------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	100万円

スポーツ指導者やアスリートの技術向上のためのスポーツアカデミー事業を館山市で設立するに当たり、スポーツ観光推進のため、設立主体に対し、補助を行います。



トライアスロンアジア選手権事業 (スポーツ課)

事業費	59万円
-----	------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	59万円

ロンドンオリンピックアジア代表を決める選考大会を兼ねたトライアスロンアジア選手権の館山での開催について、ホスピタリティーの心を持って海外選手等を迎え入れるための費用です。

〔開催日〕

平成24年4月7日～8日



『 経済活性化によるまちづくり 』 のため



地域おこし協力隊事業 (農水産課)

事業費	1,397万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	1,397万円

担い手の不足する農村集落において、都市部など地域外の人材を積極的に活用し、農作業や地域活動に従事してもらい、その定住・定着を図ることで、農村集落の地域力の維持・強化を図ります。

H23年度委嘱 2名(継続)  
H24年度委嘱 2名(新規)

[新規] 地域農業活性化共同調査研究事業負担金 (農水産課)

事業費	377万円
-----	-------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	377万円

公設地方卸売市場用地(跡地:稲地区)を核とした地域農業の活性化に関する調査研究として、(財)地方自治研究機構と共同調査研究事業を行います。

事業費:944万円  
市負担率40%

有害鳥獣対策事業 (農水産課)

事業費	1,010万円
-----	---------

財源	国	
	県	710万円
	市債	
	他	
	市	300万円

鳥獣による農作物の被害を抑えるため、鳥獣の捕獲事業及び防護柵の設置について支援を行います。

〔主な内容〕

- ・イノシシ捕獲の報奨制度
- ・わな免許取得に係る費用支援
- ・防護柵設置に係る費用支援 など

農地・水共同(向上)活動支援交付金 (農水産課)

事業費	700万円
-----	-------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	700万円

農村環境の保全と向上を図るため、地域ぐるみで農地や農業用水等の資源を守る共同活動の取り組みに対して支援を行います。

また、水路・農道などの土地改良施設の補修や施設の長寿命化のための活動に対しても支援を行います。

漁業生産基盤等整備事業補助金

(農水産課)

事業費	1億1,276万円
-----	-----------

財源	国	
	県	9,665万円
	市債	
	他	
	市	1,611万円

水産業の流通機能を改善するため、西岬漁協が建設する下原漁港荷さばき所に対して、国、県と共に建設費の一部を補助します。



稚貝放流事業補助金

(農水産課)

事業費	295万円
-----	-------

財源	国	
	県	75万円
	市債	
	他	
	市	220万円

市内5漁業協同組合が実施する磯根資源（さざえ、あわび）の保護・繁殖のための稚貝放流事業に対し補助を行い、沿岸漁業の振興と漁家経営の安定を図ります。



商工・  
観光編

[新規] 定住・移住促進事業

(商工観光課)

事業費	419万円
-----	-------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	419万円

都市部からの移住希望者に対し相談業務などの移住支援を行い、定住者を増やすことで地域経済の活性化を図ります。



中小企業融資事業

(商工観光課)

事業費	6,693万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	5,300万円
	市	1,393万円

館山市中小企業融資等の借入れを行った中小企業者に対して、保証料及び利子の一部を補給します。



広域連携事業

(商工観光課)

事業費	1,084万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	1,084万円

県南地域の他団体（富津市・南房総市など）との連携により、観光客の増加及び滞在時間の延長を目指し、地域経済の活性化につながる観光施策を行います。



観光振興事業

(商工観光課)

事業費	2,481万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	1,000万円
	市	1,481万円

観光客誘致のための宣伝と受入体制の強化、着地型旅行などの推進を図るため、民間団体などが行う観光振興に資する事業を支援します。

〔主な内容〕

- ・ 教育旅行を中心とした体験観光の推進を図ります。
- ・ 地域資源を活用した観光事業や新たな取り組みに対し補助を行います。



マスコットキャラクタープロモーション事業

(商工観光課)

事業費	390万円
-----	-------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	390万円

館山市のマスコットキャラクターを観光イベント等で活用することにより、館山市の観光PRと市の知名度向上を図ります。



公衆トイレ整備事業

(商工観光課)

事業費	2,492万円
-----	---------

財源	国	1,309万円
	県	
	市債	1,060万円
	他	
	市	123万円

来訪者が快適に観光地めぐりができるよう、公衆トイレの整備を進めます。

設置場所：洲崎地区  
洲崎灯台を中心とした観光客などの利便性向上のため、水洗式トイレを整備します。



城山公園公衆トイレ改修事業 (都市計画課)

事業費	1,000万円	
財源	国	
	県	660万円
	市債	
	他	
	市	340万円

城山公園内の公衆トイレを改修し、公園利用者の利便性向上を図ります。

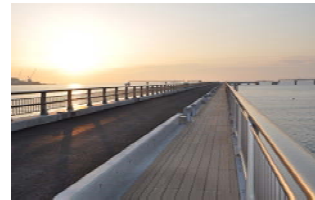
- ・第1駐車場内トイレの改修
- ・児童遊園と孔雀園の中間部に1カ所新設  
(既存2カ所を撤去)



館山港整備事業 (みなとまちづくり課)

事業費	1,808万円	
財源	国	
	県	
	市債	1,510万円
	他	
	市	298万円

千葉県が実施する宮城地区の臨港道路舗装補修工事と多目的観光栈橋(館山夕日栈橋)への、小型船舶接岸のための設計費用の一部を負担します。

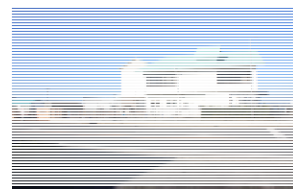


[新規] 商業施設建設事業 (みなとまちづくり課)

事業費	816万円
財源	国
	県
	市債
	他
	市

「“渚の駅”たてやま」の賑わい空間の創出を図り、地域経済の活性化につなげるため、飲食・物販を行う商業施設棟の設計を行います。

- 平成24年度  
基本・実施設計委託
- 平成25年度(予定)  
商業施設棟建設工事



[新規] 赤山地下壕跡・博物館共通観覧券発行事業 (生涯学習課)

事業費	50万円
財源	国
	県
	市債
	他
	市

館山海軍航空隊赤山地下壕跡、館山市立博物館(本館・館山城)の共通観覧券を発行し、「渚の駅”たてやま”へ周遊する仕組みづくりにより、文化財を活用したまちづくりと観光振興を目指します。



[新規] 稲村城跡保存管理計画策定事業 (生涯学習課)

事業費	40万円	
財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	40万円

国史跡に指定された「里見氏城跡 稲村城跡」の保存管理計画策定委員会を組織し、稲村城跡の保存と史跡を活用した地域振興・まちづくりの方策を検討します。



雇 用 ・  
経 済 対 策 編

緊急雇用創出事業 (商工観光課 他9部署)

事業費	6,612万円	
財源	国	
	県	6,600万円
	市債	
	他	12万円
	市	

「緊急雇用創出事業補助金」を活用し、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会の創出を図ります。  
〔雇用予定人数 30名〕



[新規] 住宅リフォーム補助事業 (都市計画課)

事業費	2,000万円	
財源	国	1,000万円
	県	
	市債	
	他	
	市	1,000万円

市民の住環境の充実、耐震化の推進及び経済活性化対策としてリフォーム補助事業を行います。  
補助対象：  
市内に在する住宅で、市内業者が施工する20万円以上の住宅リフォーム工事  
補助額：対象工事費の10%  
限度額：20万円  
(耐震改修を含む場合は25万円)





『 財政の健全化と安定 』 のため



納 税 編

〔新規〕 コンビニエンスストア収納事業 (納税課)

事業費 364万円

財 源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	364万円

徴収率の向上と納税者の利便性の向上を図るため、市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料のコンビニエンスストア収納を導入します。

〔一般会計以外の事業費〕

国民健康保険特別会計 190万円

介護保険事業特別会計 80万円



行 財 政  
改 革 編

〔新規〕 し尿処理手数料の見直し (環境課)

事業費 一万円

財 源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	

近隣市町との料金の均衡を図り、将来の環境衛生施設の建設及び改修等にかかる資金を確保するため、手数料の見直しを行います。

歳入増額 4,788万円



人件費の削減 (総務課)

事業費 一万円

財 源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	

給料及び各種手当の減額等により総額1億2,811万円の人件費削減を図ります。

・一般職 総額1億2,355万円の削減

※ 給料月額 職務の級により3~5%削減

・特別職等 総額 456万円の削減

※ 給料月額 市長15% 副市長・教育長10% 削減



最後まで、読んでいただき  
ありがとうございました。

今年度、市が取り組む事業内容や、皆さまからの税金の  
使われ方などが、わかっていただけましたでしょうか？

市の財政状況を表すには、様々な財政指標と言われるもの  
があります。それらの指標は、税金を使った結果の『決算』にて  
数値化されてきます。次回は平成 23 年度の決算を元にした『館  
山市の台所事情』を秋ごろに作成しますのでご覧になって下さ  
い。

最後に、今回の『館山市の家計簿』で  
“分かりにくかったこと” “もっと知りたいこと”  
などありましたら、気軽にご意見・ご質問をいただくと、  
次回以降の改善に役立ちます。

みなさまからのご意見をお待ちしております。







館山市マスコットキャラクター

©2010 studio crocodile・館山市

本名	ダッペエ
分類	イヌ（雑種）
由来	房総の方言「～だっぺ！」が名前の由来。
口癖	「ワンワン」ではなく「ペェペェ」と吼える。 喋る時は語尾に必ず「っぺ！」がつく。
家系	里見八犬伝の犬「八房（やつふさ）」の親戚の末裔（まつえい）の知り合いの親戚。
性格	おおらかで適当。房州育ちであれば骨が1本足りない。

オフィシャルホームページ⇒<http://dappee.com/>

#### 館山市の家計簿

（平成24年度当初予算版）

平成24年4月作成

館山市総務部行革財政課

TEL 0470-22-3291

FAX 0470-23-3115

E-Mail [gyouzai@city.tateyama.chiba.jp](mailto:gyouzai@city.tateyama.chiba.jp)